

コロナ禍自粛期間中のスクエアダンス座学講座（その2）

2020年9月

越谷SDC 辻田満

プロローグ（座学講座開設に当たって）

2019年12月中国武漢から端を発した新型コロナウイルスの感染は瞬く間に世界中に蔓延しパンデミックとなり私たちに震撼させました。突如として「3密」の世界は厳禁となり2020年2月下旬頃から全てのスクエアダンス活動は一斉に自粛となり現在に至っております。今まではスクエアダンスはみなで手を取りあい、協力しながら踊る、コミュニケーションダンスという、素晴らしい特長が誇りでした。しかしこの素晴らしい特長は突然コロナ禍においてソーシャルディスタンス上は短所として受け取られるものとなってしまいました。これからいったいスクエアダンスはどうなるのかと多くの愛好者は只々心配するだけです。今こそスクエアダンスの真価が問われる時なのです。

新型コロナウイルスのような感染症は今始まったことではありません。人類の歴史はウイルスとの戦いの歴史でもあるのです。20世紀のパンデミックだけでも1918年スペインかぜ（死者数2000～5000万人）、1957年アジアかぜ（100～400万人）、1968年香港かぜ（100～400万人）が挙げられます。また、最近では2002年SARS、2012年MERSなどが記憶に新しいと思います。

スクエアダンスは17世紀の初頭にヨーロッパからアメリカに移住した人々が、出生地のダンス（コントラダンスやカドリールなど）を変化させて作り上げたのがスクエアダンスの元祖とされています。戦後間もなく、今踊られている意外性と都会的なセンスを加味したモダンスクエアダンスに改良されてきました。私たちが今楽しんで知るスクエアダンスは少なくとも300年近い歴史あるレクリエーションなのです。すなわちスクエアダンスは300年の歴史の中で何度も感染症の洗礼を受けながらも今なおおこおして世界中で脈々と楽しまれ続けられている事実があることを知って下さい。

もちろん、現時点のような感染が終息していない状況下においてはクラブ例会再開に当たっては特段の注意が必要だと思います。治療薬やワクチンが開発され必ずコロナ禍は沈静化する 때가来ます。再び以前のようにスクエアダンスを思い切って楽しく踊れる日が必ずやってきます。それまでの辛抱です。新型コロナウイルスに負け

ることなくこの素晴らしいスクエアダンスを次の世代に繋げて行きましょう！

さて、今までは多くのスクエアダンサーはダンスの動作を習得しこれらの動作を正確に踊りこなすことに達成感と喜びを感じていたことと思います。しかし、突然のコロナ禍によってその動作習得の実技の機会が失われてしまいました。そこで、此の実技の機会が失われた期間に「ダンスプログラムの呼称と踊り込み」について少し座学知識として学んでみませんか？間違いなくこの座学知識が例会が再開され再び踊れる機会が訪れた時に大きなスキルアップに繋がる事となるでしょう。

（第2話）ダンスプログラムの呼称と踊り込み

1. はじめに

通常、MSの踊り込みと言えば ノーマルな体型からの講習終了後に「左手からの動き」、「男女逆ポジションからの動き」、「Waveからの動き」などが主となります。これらの動きがスムーズに踊れるようになるには場数が必要となります。一方でDBD(Dance By Definition)なるプログラムが十数年前から時々パーティーなどでコールされるようになりましたが、DBDが踊れるようになるには場数だけでは無理で事前に理屈を理解しておくことが求められます。むしろ理屈さえ理解できれば以外に早く楽しめるプログラムとなります。

2. ダンスプログラムの呼称について

ダンスプログラムの呼称についてCALLERLABでは①Standard Application(標準アプリケーション)②Extended Application(拡張アプリケーション)の2つが明確に定義されています。スタンダードアプリケーションとはダンサーがセットを壊すことなく踊れる動作の開始体型を整理したプログラムであり、エクステンドアプリケーションとは比較的セットが壊れやすい動作の開始体型を整理したプログラムです。

しかしながら日本ではイージーメインストリーム(プラス)、ハードメインストリーム(プラス)、DBD、なる独自のプログラムの呼称が用いられており、その解釈もコーラの判断に任せられているのが実情です。現時点では日本スクエアダンス協会としての統一された定義は出されておられません。

私なりにこれらを下記のように整理してみました。

(1) イージーメインストリーム (プラス)

スタンダードアプリケーションを主として組み立てたコール。ただし、スタンダードアプリケーションにこだわり過ぎるとつまらない組み立てになってしまうのでダンサーが踊りなれているエクステンドアプリケーションを取り入れた組み立てとしています。

(2) ハードメインストリーム (プラス)

エクステンドアプリケーションを主として組み立てたコール。アンシンメトリックコール、オールポジションはエクステンドアプリケーションに分類される。

(3) 米国のGIMMICK (仕掛け、トリック、小道具) に分類されるコール。DBD、FRACTION (動作を1/2,3/4と分割) など。

すなわち、ハードメインストリーム (プラス) はエクステンドプログラムおよびGIMMICK コールの両者を指した呼称ですが、とくにDBDと称するプログラムはGIMMICKコールを指す呼称に分類することが適当と考えます。

3. DBDの補足ターム (言葉) の理解

DBDを踊るにはコーラーが動作の指示の前に動作を補足するターム (言葉) の意味を理解しておく必要があります。その典型的なターム (言葉) は下記のようなものです。

- ① HEADSは～の動作をSIDESは～ (向かい合ったカップルで指示される動作です)
- ② BOYSは～の動作をGIRLSは～ (向かい合ったカップルで指示される動作です)
- ③ DO YOU PART BOYS～、GIRLS ～ (それぞれ自分に指示された動作です)
- ④ BOYS (GIRLS) START (BEGIN) ～ (その動作はBOYS(GIRLS)から始めます)

⑤ ON THE 3rd HAND ～(動作の3番目の手で～の動作をします)

⑥ THOSE WHO CAN～(出来るところは～の動作をします)

4. DBDを踊るうえでの注意事項

まず、DBDを踊るうえで必要なことは自分が**HEAD**なのか**SIDE**なのか、**BOY**なのか**GIRL**なのかを常に意識しておくことです。つぎに大切なことはDBDの動作の終了体型は通常の動作の体型とは異なった体型で終わりますので驚かない事です。そして、周りの動きに惑わされることなく自分が指示された動きだけを正確に動くことです。

5. 米国某プロコーラーの見解

DBDという用語は、APD(All Position Dance)の進化した用語です。APDは、あらゆる位置からのダンスや、許容されるフォーメーションやアレンジメントからのダンスを説明する最初の用語の1つでした。それは、あらゆる位置を指す非常に広範にわたる用語であり、誤用および誤解されていました。

そのため、CALLERLABは、定義によりDBD(Dance By Definition)という用語を作成しました。この用語は、メインストリームおよびプラスプログラム用のStandard Application(標準アプリケーション)ドキュメントが作成されたのとほぼ同時に発生しました。Standard Application(標準アプリケーション)ドキュメントでは、フロアのダンサーの80%以上が踊れることを期待して、MSおよびPlusのコール方法について説明したものです。また、これはコーラーが講習の際にも使用しています。Standard Application(標準アプリケーション)ではないものはすべて、Extended Application(拡張アプリケーション)と見なされます。このExtended Application(拡張アプリケーション)が、DBDのスタートにあたるものです。

コーラーがExtended Application(拡張アプリケーション)をコールするとき、コーラーはダンサーに(理解を助けるために)いくつかのヘルプを与えるか、ダンスが成功するポイントまでコレオを組み立ててコールする必要があります。CALLERLABが「Easy」

または「Hard」という用語を明確に定義しているとは思いませんが、私が知っているほとんどのコーラーは、例えば「Easy DBD」を、非常にマイルドなExtended Application(拡張アプリケーション)を使用し、理解を助ける補助用語と「コレオの拡張」(またはコンセプトに基づいたコレオ)を使ってダンサーの成功を支援しています。一方、「Hard DBD」のコールをする際には、コーラーは、ダンサーを成功させるための言葉でのヘルプは無しに、コレオを構築することもなく、Extended Application(拡張アプリケーション)またはDBDコレオをコールします。私の理解している「Hard DBD」とは、ダンサーの成功に関係なく、定義に記載されているように、常にコールことです。

コーラーの判断(CALLER JUDGMENT)は、常に、準備とコールの際に第一に、かつ最も重要な考慮すべき事項です。すべてのセッションで、ダンサーの成功と楽しさが最も重要な要素ですが、私にとって「Hard DBD」とは、ダンサーが、自分の成功を最小限に抑えてでも、難しいコールを望んでいることを意味します。

Hard DBDで踊るダンサーたちは、挑戦され、限界まで追い詰められたいのです。このタイプのダンスが、彼らの楽しみです。

6. MS踊り込みの実践チェックリスト

プログラムの呼称の定義の解釈は別としてダンサーに求められる基本的なスキルはあくまでもMSを確実に踊れることです。また、同じ動作でもその動作に入る前の動作との組み合わせでセットを壊す原因となる場合があります。そこで、本章ではMSの踊り込みチェックリストとして比較的セットが壊れやすい動作の組み合わせを整理してみました。PLUSに入る前に是非クリアしましょう。これらは全てエクステンドプログラムでありハードメインストリームの分類に入ります。

(1).Square Thru

- .Facing Couples より男女の位置に関係なく行う。(逆ポジション、同性同士)
- .Left Square Thru で上記を行う。
- .Wave より行う。(Right,Left)
- .Lines から Boys Run(Right Hand Wave)、または Girls

Run (Left Hand Wave) より入る。

- .Dixie Style to an Ocean Wave より入る。
- .Box 体形より Right & Left Thru Toch1/4(Right,Left)より入る。
- .Line から Boys Trade(Left Hand Wave)より入る。
- .On the 3rd hand,~

(2).Swing thru

- .Right Hand Wave より男女の位置に関係なく行う。
- .Facing Couples より入る。
- .Left Swing thru (Left Hand wave & Right Hand wave)
- .Once & a Half(Left Hand wave & Right Hand wave)
(例えば、Zero Line より Pass The Ocean Left Swing Thru 1&1/2 R&L G!)
- .Lines から Boys Run(Right Hand Wave)、または Girls Run (Left Hand Wave) より入る。
- .Line から Boys Trade(Left Hand Wave)より入る。
- .Dixie Style to an Ocean Wave より入る。
- .Box より Right&Left Thru Toch1/4(Right,Left)より入る。
- .Square Set より Heads Dixie Style ,Extend (Left Hand wave)より入る
- .Once & a Quarter

(3).Partner Trade

- .男女の位置に関係なく行う。(逆ポジション、同性同士)
- .1/2 、 Once and a Half

(4).Pass the Ocean

- .男女の位置に関係なく行う。(逆ポジション、同性同士)
- .Ocean Wave(Right)より入る。
- .Pass the Ocean × 2(極めて困難!)

(5).Thar

- .Wrong way Thar

(6). Zoom

- .Wave(Left & Right) から Ends Zoom
- .Two Faced Line から Couples Zoom
- .Two Faced Line から Ends Zoom
- .Columns(Left & Right) から Zoom
- .指示された人のみ Zoom

- .1/2 、 Once & a Half
- .Diamondo フォーメーション から Ends Zoom

(7).Wheel & Deal

- .Swing Thru Grills Run Wheel & Deal
- .Facing Lines より入る。
- .Tidal Two-Faced Line より入る。(Twice)
- .男女の位置に関係なく行う。(逆ポジション、同性同士)
- .Box 体型から Right&Left Thru Touch 1/4(Right、Left)の後で Centers Run Wheel &Deal
- .Tidal Line より入る。(Twice)
- .Tag The Line (Face Right & Face Left) より入る。

(8).Circulate / Split Circulate

- .Line(In & Out) から Circulate または Split Circulate
- .Eight Chain Thru フォーメーション から Circulate
- .Trade by フォーメーションから Circulate または Split circulate
- .Wave および Columns から Circulate Once & a Half
- .Wave および Columns から Split Circulate Once & a Half
- .Circulate の後で Box The Gnat、Turn Thru、Slide Thru
- .Square Set から H(S)Pass Thru の後で Split Circulate

(9).Wave 体型より

- .Box the Gnat (Swing thru & Box the Gnat)
- .Turn thru (Right)
- .Right & left thru
- .Cross Run (Right Wave,Left Wave)

*****ここまでが BASIC でこれからは MS*****

(10).Pass to the Center

- .Right Hand Wave より入る。(逆ポジション、同性同士)
- .Box 体型 から Pass the Ocean × 2 の 後で入る。

(11).Spin The Top

- .Right Hand Wave より男女の位置に関係なく行う。
- .Facing Couples より入る。(Square Set から Leade to the Right から入る。)
- .Left Hand wave より 入る。

- .Lines から Boys Run(Right Hand Wave)、または Girls Run (Left Hand Wave) より入る。
- .Line から Boys Trade(Left Hand Wave)より入る。
- .Dixie Style to an Ocean Wave より入る。
- .Box より Right &Leht Thru Touch1/4(Right,Left)より入る。
- .Square Set より Heads Dixie Style ,Extend (Left Hand wave)より入る

(12).Cast Off 3/4

- .通常 Bend the Line の所を Cast Off 3/4 で入る。
- .Box 体型での Centers In から入る。
- .Facing Out の Line から入る。
- .Centers In 以外の全てのウエーブまたはライン

(13).Slide thru

- .Same sexes
- .Right Hand Wave より行う。
- .Left Hand Wave より Center Only Slide Thru
- .All 8 Circurate & Slide Thru
- .Box 体型 から Right &Left Thru Touch 1/4 の後で入る。
- .Swing Thru(Right Wave のみ) の後で入る。

(14).Walk & Dodge

- .Swig Thru の後に Walk & Dodge
- .Boys Walk,Girls Dodge / Girls Walk,Boys Dodge
- .3 by 1Walk & Dodge
- .Alamo Style より入る。
- .Right Columns 、 Left Columns より入る。

(15).Dixie Style

- .男女が逆ポジション
- .Reverse Dixie Style
- .ON DOUBLE TRACK (CENTER 4 LADIES)から DIXIE STYLE
- .All 4 Dixie Style to Thar

(16). Tag the Line

- .Wave から Tag The Line または Half Tag
- .Half Tag × 2 、 × 3
- Wave から (Half Tag 、 Scoot Back)×2、×3

(17).Scoot Back

- .Left Hand Wave から行う。
- .Lefe Hand Columns から行う。
- .1/4 Tag 体型から行う。
- .Once & a Half
- .Wave(Right,Left)のセンター4 が Scoot Back
- .Alamo Style より Heads Scoot Back Girls Lefe Scoot Back Double、 Heads Scoot Back

(18).Recycle

- .Right Hand Wave より男女の位置に関係なく行う。
- .Left Hand wave より男女の位置に関係なく行う。
- .Lines から Boys Run(Right Hand Wave)、または Girls Run(Left Hand Wave) より入る。
- .Line から Boys Trade(Left Hand Wave)より入る。
- .Dixie Style to an Ocean Wave より入る。
- .Box よ Right & Left Thru Touch1/4(Right,Left)より入る。

7. 謝辞

5章は米国のトッププロコーラーMike Seastrom氏が2019年8月に島田秀幸氏へ寄せた書簡を島田氏が和訳した内容です。なお、本資料への掲載は事前にMike氏の許可を得ております。許可を頂くに当たりまして金子裕行さんと島田さんには多大なるご尽力を頂きました。ここに謝辞を述べます。